

事 務 連 絡
平成 28 年 1 月 22 日

都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局健康課

厚生労働科学研究事業に係る協力依頼について

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状については、その臨床経過、治療は非常に多様であり、現時点ではその全体像が明らかになっておりません。

今般、当該症状と同様の症状により医療機関を受診する患者数と臨床疫学特性を把握するための研究を下記により厚生労働科学研究事業として実施することとしました。

研究班事務局からは、各研究対象施設に対して別添のとおり協力依頼がなされていますが、貴部局からも管内医療機関（協力医療機関を含む）に対し、本研究への協力について特段の御配意をいただけるよう、重ねて協力依頼をお願いいたしたくよろしくお取り計らい願います。

記

研究課題名：青少年における「疼痛又は運動障害を中心とする多様な症状」の
受療状況に関する全国疫学調査

研究の期間：平成 28 年 1 月以降順次開始

研究代表者：祖父江 友孝

大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座（環境医学）

本件全般に関する問い合わせ先（調査事務局）：福島 若葉

大阪市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学

住 所：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電 話：06-6645-3756 F A X：06-6645-3757

E-mail：epidemiol@med.osaka-cu.ac.jp

研究対象施設：

- ・ 全国の病院における 11 診療科（小児科、神経内科、麻酔科、産婦人科、整形外科、消化器内科、総合診療科、リウマチ科、脳神経外科、心療内科、精神科）
200 床以上の病院全数、200 床未満の病院 50%抽出
- ・ ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る協力医療機関全数